



謹賀新年

宮崎地本だより



発行元
自衛隊
宮崎地方協力本部

編集
広報渉外室
宮崎県宮崎市東大庭
2丁目1-39



自衛隊宮崎地方協力本部長 一等空佐 植村 茂己

害も発生しています。このような状況の中、より一層国民の皆様の期待に応えるため、自衛隊は多種多様な事態に即座に対応できるよう日夜訓練に取り組んでおり、日本に限らず世界において任務を遂行しています。宮崎地方協力本部としても、隊員の募集に関する環境は依然厳しい状況ですが、就職の援助、予備自衛官の雇用等に対しましてご支援の機会を捉えて防衛基盤の維持・向上を図って参ります。また、高校生等を対象とした防災講話や災害発生時の初動対処等により、皆様が安心かつ安全に生活するための一助となるべく、隊員一同尽力してまいります。年頭にあたり、本年も昨年同様のご高配を賜りますとともに、皆様のご健勝とご発展を心より祈念いたします。



宮崎県防衛協会会長 宮崎県知事 河野 俊嗣

謹んで新年のお慶びを申し上げます。宮崎地方協力本部の皆様には、日頃から県政の推進及び防衛協会の運営につきまして温かい御支援、御協力を賜り、深く感謝申し上げます。さて、我が国は、昨年の国勢調査において、調査開始以来、初めて人口が減少に転じるなど本格的な人口減少社会が到来しています。また、情報通信技術の急速な発達や不透明感を増す国際情勢など、時代は大きな転換点を迎えています。本県におきましても、県総合計画アクションプランの折り返しを迎える平成29年度は、人口減少という課題に改めて真正面から向き合い、本県の未来を切り拓いていくため、地方創生の取組を加速化してまいります。一方で、熊本地震をはじめ、昨年9月の台風第16号や10月の阿蘇山噴火など、近年、自然災害が頻発するとともに、大規模かつ深刻な被害をもたらす可能性がある南海トラフ巨大地震の発生も想定されることから、自衛隊に対する国民の期待は、ますます高まっております。このため、本県では、平成25年から南海トラフ巨大地震を想定した、より実践的な県総合防災訓練を実施しており、自衛隊の皆様にも御参加いただきながら、万が一の災害に迅速、的確に対応できるよう訓練を積み重ねております。今後とも様々な危機事象への対応力強化に全力で取り組むとともに、自衛隊との連携強化に努めてまいりますので、皆様方には、引き続き、県民の安全・安心にお力添えいただけますようお願いいたします。新しい年が、県民の皆様にとりまして希望に満ちた明るい年となりますよう、心からお祈り申し上げます、年頭の御挨拶いたします。



自衛隊宮崎県隊友会 会長 三浦 秀明

新年明けましておめでとうございます。宮崎地方協力本部の皆様には、日頃から大変お世話になっており、感謝申し上げます。我が国周辺では、北朝鮮による核実験、繰り返される弾道ミサイルの発射、中国による南シナ海への軍派遣や岩礁を埋め立てるの滑走路建設など我が国を取り巻く安全保障上の懸念が広まっております。そのような中、今年平成28年3月に施行されるようになった平和安全法制のもと、政府は11月15日の閣議で新任務の「駆け付け警護」と「宿営地の共同防護」を付与することを決定し、派遣される部隊は付与されることを前提に懸念に訓練したことだろうと思っております。部隊交代する12月以降から新任務を遂行することになり、リスクも高く大変でしょうが、自信を持ってやり遂げてもらいたいものだと思います。施行された安全保障法制などにより、自衛隊はますます多種多様な任務が付与されることだと思っておりますが、自衛隊の源泉は「人」であります。その基本となる人材を選び、入隊させている地方協力本部の役目は一層重要なものになって来ております。隊友会も公益社団法人となつて6年目になり、引き続き「国民と自衛隊のかけ橋」役に努めてまいれる所存であります。地方協力本部の皆様も植村本部長を核として、ますます一致団結して活躍されるときに、皆様のご健勝・ご多幸を祈念申し上げます。



宮崎県自衛隊家族会 会長 柳田 晃

明けましておめでとうございます。健康やかに新年をお迎えになった事とお慶び申し上げます。広報・募集活動等を年末まで精力的に実施しておられた地本の皆様のご奮闘に敬服致し、又、我々家族会の活動に際しましては常に力強いご支援を頂き衷心からお礼を申し上げます。

昨年、部隊を訪問し新入隊員の訓練の状況等を見、何名かの方々と話をすることがありましたが、皆、明るく澁瀬として頼もしい若者の姿が有りました。背中を押して頂いたご家庭及び調整に当たられました広報官に感謝をし、我々も精一杯の支援をしたいと思っております。

安全関連法案の「駆け付け警護」が発動しました。「心配・懸念」の意見・報道が多々ありますが、私は漸く「あるべき態勢の整備」が見え始めてきたと確信しています。現実に立脚して国内外で活動する規範には何事にも「文武の両輪」が不可欠であります。その「武」の基盤を牽引する為、今後とも大いに鍛錬され「タフでしなやかな感性を持った組織」を目指して頂きたいと心から祈念し新年の御挨拶と致します。



宮崎県募集相談委員会 会長 竹下 幸一

明けましておめでとうございます。昨年は歴史的な改革、安全保障法案が成立。自衛隊の任務も多種多様となり、駆け付け警護等リスクを伴うことが予想されます。

我が国周辺における安全保障の環境は益々厳しさを増しています。北朝鮮の核開発、中国の海軍力の増強、尖閣諸島での公船による領海侵入の常態化は緊迫した状況となっております。

その抑止力は日米同盟を基軸とした国の毅然とした態度と防衛力の充実こそが最大の抑止力となつて国の平和と安全が保たれると認識しています。国防の原点は優秀な人材の確保であります。近年募集環境が厳しくなっています。相談員の役割は防衛基盤の醸成と募集であります。広報官と連携協力して一人でも多く募集することができまますよう努力しなければなりません。

年頭にあたり宮崎地方協力本部の皆様のご健勝を祈念いたします。



自衛隊宮崎地方協力本部OB会 会長 大岐 継寛

新年あけましておめでとうございます。自衛隊宮崎地方協力本部の皆様におかれましては、ご家族お揃いで希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は我々OB会活動に、ご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

新安全保障法制の基、昨年新任を帯びた部隊が出発しました。列国に比べ、国内法で多くの制約が有り、隊員の心的負担が大きくなった事が心配ですが、無事の帰国を祈るのみです。新法での派遣開始・若干の景気の回復等で、各種地本活動には負担が増加していると聞いています。この様な逆風の大変厳しい環境のもと、協力本部の皆様には、募集・援護・広報等の業務に任務必遂を期して努力されている事に敬意を表します。

我々OB会も会勢を充実させ、微力では有りますが一層の協力が出来るよう努力いたします。

寒さ厳しい折ではありますが、本部長を核心に一層のご活躍・ご発展をお祈り申し上げます。



総務課

昨年以上に「一致協力」で頑張ります！！



援護課

一致協力の元、創意工夫し 任務完遂を目指します。



広報渉外室

一步ずつ着実に！！



えびの援護センター

「一致協力・就職援護」



都城援護センター

おもてなしの精神で熱く！



宮崎募集案内所

緊揮一番



募集課

新しい自分を磨く!



日南地域事務所

募集目標 ナンバー1!!



延岡出張所

今年の募集・援護は「がっちり!」



都城地域事務所

ピンチはチャンス・攻めの募集 草の根ローラ作戦



日向地域事務所

ひゃー! 日向が 自衛官採用



小林地域事務所

鶏ッコーな年になりますように!



新田原分駐所

一念通天

本部長、延岡商業高校・日章学園高校で防災講話



11月4日 延岡商業高校



11月29日 日章学園高校

11月4日に延岡市の延岡商業高校（全校生徒約580人）、11月29日に宮崎市の日章学園高校（全校生徒約1,180人）に対し、防災講話を実施した。

講話では、東日本大震災における石巻市と釜石市の小中学校の対応を比較しながら津波予想と実際の到達点などをスライドを使用し、分かり易く説明した。

その中で、多大な犠牲者を出した石巻市立大川小学校に対し、釜石市の小中学校では約3,000人が避難した。今年3月に航空自衛隊に入隊予定の生徒は、講話後の新聞社の取材に対し、「小学校のときテレビで見た東日本の地震と今年の熊本地震で震災は身近なものと考えられるようになった。自衛官として防災意識を高く持ち、人の命を守りたい。」と語り、防災意識高揚の一助を担えたことを実感した。

宮崎地本は、今後も県内の学校等からの要望があれば積極的に防災講話を行い、地域との連携を通じて、防衛基盤の維持・向上を図りたい。



防衛大臣表彰

永年勤続30年

予備准陸尉 江口 洋一



昭和61年12月20日予備自衛官に採用。採用後の一日訓練を初頭にして30年間に5日間訓練を連続で出頭、出頭率100%、体力検定・射撃検定合格の成果を達成。

永年勤続表彰者

総務課

事務官

高橋 博樹

広報渉外室

事務官

中原 武志

募集課

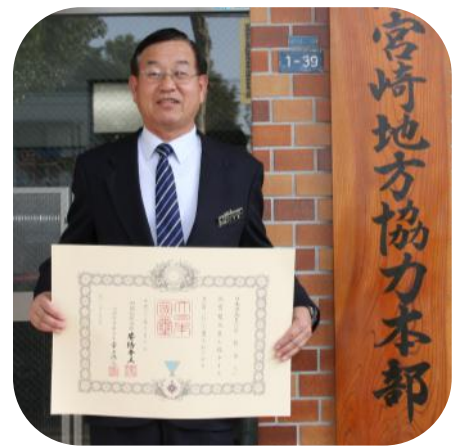
二等陸曹

平賀 真一



危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章



期間業務隊員 平賀 卓三 (えびの援護センター)

人事往来

〔転出〕

えびの駐屯地業務隊長(えびの)へ

二等陸佐 妹尾 智志

(広報渉外室 広報渉外室長) 12月1日付

おめでとーございませう。 定年退官

地域援護センター 准陸尉 安藤 幸一郎 10月27日付



永年にわたる自衛隊勤務 本当にお疲れ様でした。健康に留意され、ご活躍されますことを祈念致します。

巡回演奏会のお知らせ

陸上自衛隊 西部方面音楽隊 巡回演奏会 in 宮崎

2017 2月9日(木)

午後5:45開場 / 午後6:30開演

メディキット県民文化センター

アイザックスターンホール

宮崎市船場3丁目210番地

入場無料 (要整理券)

※演奏の都合は入場をお断りする場合があります。

※未就学児童の入場はお断りさせていただきます。

※お申し込み方法

①窓口配布

②住居ハガキ郵購 (庶務エリア指定、先着800名様)

※応募締切：平成29年1月20日(金) 当日締め

※入場整理券等は再発行しませんのでお失敬にご注意ください。

主催 / 自衛隊宮崎地方協力本部

後援 / 宮崎県防衛協会・宮崎県自衛隊協会・宮崎県音楽協会

お問い合わせ / 自衛隊宮崎地方協力本部 TEL0985-53-2643